

平成29年度
事業報告書

公益財団法人茨城県学校給食会

平成 29 年 度 事 業 報 告 書

学校給食支援事業

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業(定款第4条第1項第1号)

(1) 県内学校給食単独校調理場設置学校, 学校給食共同調理場を対象として下記の諸物資を供給した。

ア 基本物資

本会は, パン・ソフト麺の原料となる小麦粉は, 県産小麦(きぬの波)及び輸入小麦の年間必要数量を製粉会社を通して確保し, 県産小麦粉の消費拡大を図るとともに安定供給に努めた。

米穀については, JA全農いばらきとの協力関係を構築し, 各市町村の産地指定米の年間使用分を玄米として確保していただくとともに保管を要請し, 本会では毎月精米として計画的に購入し供給することにより安定的な供給に努めた。

(ア) パン	規 格	数 量	(エ) 精米(県産) (自校炊飯用)	規 格	数 量
(輸入小麦80%) (県産小麦20%)	30g	581,544 個	コシヒカリ 産地指定無 産地指定有	1kg "	0 kg 85,435 "
	40 "	1,972,505 "			
	50 "	1,877,068 "			
	60 "	2,192,906 "			
	70 "	2,164,142 "			
	80 "	946,953 "			
	合 計	9,735,118 個		合 計	85,435 kg

(イ) ソフト麺	規 格	数 量	(参考) 米粉パン	規 格	数 量
県産小麦100%	60g	752,765 食	※一般物資扱いのため 県産米使用	30g	13,637 個
	80 "	793,820 "		40g	237,301 "
	100 "	946,371 "		50 "	262,764 "
	120 "	1,028,893 "		60 "	220,209 "
	合 計	3,521,849 食		70 "	255,540 "
				80 "	48 "
				合 計	989,499 個
(ウ) 牛 乳	規 格	数 量			
	200cc	46,283,726 本			

(オ) 米 飯 (委託炊飯)

銘 柄	コシヒカリ				
茨城産	産地指定無		産地指定有「28市町村」		合 計
重 量	弁当方式	飯缶方式	弁当方式	飯缶方式	
60 g	0 食	0 食	食	16,807 食	16,807 食
70 "	0 "	0 "	3,263,847 "	67,927 "	3,331,774 "
80 "	0 "	0 "	3,696,055 "	29,371 "	3,725,426 "
90 "	0 "	0 "	2,198,910 "	127,496 "	2,326,406 "
100 "	0 "	0 "	3,031,716 "	231,930 "	3,263,646 "
110 "	0 "	0 "	4,559,408 "	61,387 "	4,620,795 "
120 "	0 "	0 "	587,807 "	89,213 "	677,020 "
規格外 kg		0 kg	0	1,420 kg	14,200 "
合 計	0 食	0 食	17,337,743 食	638,331 食	17,976,074 食

※ 規格外については1kgあたり10食で換算

※米飯(オ)の委託炊飯の精米使用量

	コシヒカリ
産地指定無	0.00 kg
産地指定有	1,658,957.67 kg
計	1,658,957.67 kg

総精米使用量 精米(エ)(自校炊飯)及び米飯(オ)(委託炊飯)

1,744,392.67 kg

イ 一般物資

平成29年度

品名	金額(円)	前対	品名	金額(円)	前対
(冷凍食品)			県内使用商品(乾物)	7,690,518	117%
コロッケ製品	18,091,445	111%	県内使用商品(冷蔵)	12,150,572	94%
その他フライ製品	15,628,155	109%	混ぜご飯(混ぜ込み)	4,261,941	74%
その他冷食	36,979,686	85%	混ぜご飯(炊き込み)	1,376,979	48%
パック魚製品類	28,139,199	96%	砂糖類	4,535,062	78%
パック肉製品類	11,313,710	82%	削り節類	18,935,389	91%
ハム・ソーセージ類	114,449,389	102%	小麦粉製品類	10,731,201	99%
ハンバーグ製品	10,224,385	127%	大ドレッシング類	5,387,383	101%
メンチ製品	10,769,738	115%	卓上ドレッシング類	22,752,998	90%
茨学栄協議会開発食品	29,844	184%	佃煮類	3,053,575	82%
季節行事食(冷食扱い)	42,829,162	82%	漬物類	10,255,164	95%
魚フライ製品	123,746,184	109%	農産乾物類	51,330,266	105%
魚介類	14,555,636	81%	農産缶詰類	19,562,579	100%
魚切り身製品	50,456,307	89%	米原料製品類	16,851,391	105%
県内使用商品(冷凍)	94,268,483	89%	味噌類	6,345,260	98%
全学栄協議会推薦製品	3,244,746	80%	油脂類	9,429,938	92%
全学栄協議会製品	202,660	168%	【小計】	403,397,729	93%
畜肉類	25,906,977	78%			
中華製品	62,962,837	94%	(デザート類)		
天ぷら製品	14,230,194	108%	チルドデザート	19,031,804	85%
肉フライ製品	12,454,665	95%	デザート(ゼリー類)	13,676,549	146%
肉団子類	9,764,909	134%	デザート(その他)	6,401,305	82%
卵製品	31,959,535	95%	デザート(果実類)	6,339,304	97%
冷凍野菜類	72,528,643	90%	ヤクルト・ヨーク製品	17,073,343	89%
練製品	64,893,080	74%	【小計】	62,522,305	96%
【小計】	869,629,569	93%			
			(その他)		
(乾物類)			洗剤類	6,957,181	540%
カレールー類	17,201,016	87%	備蓄品	973,200	75%
ジャム類	22,067,083	97%	備品	5,238,259	64%
スナック類	4,455,759	106%	規格外品等(特注品, 途中終売品等)	334,870,830	108%
ソース・醤油類	16,747,180	96%	【小計】	348,039,470	106%
その他乾物	35,787,881	92%			
その他缶詰	2,365,498	61%			
その他冷蔵品	248,599	63%			
だし・香辛料類	14,266,769	94%			
パックドレッシング類	1,407,439	73%			
ふりかけ類	5,239,312	93%			
マーガリン・チーズ類	10,235,926	85%			
マヨネーズ類	2,259,327	97%			
レトルト製品類	40,449,860	83%			
海産物類	26,015,864	98%			
			合 計	1,683,589,073	96%

(2) 一般物資の選定

学校給食用製品開発選定委員会の開催

委員会の構成

- ①茨城県農林水産部販売流通課 ②茨城県教育庁保健体育課
③茨城県学校給食共同調理場連絡協議会 ④茨城県学校栄養士協議会
⑤茨城県 PTA 連絡協議会 ⑥茨城県学校給食会 ⑦その他理事長が必要と認める者

計 13 名

開催日

第 1 回 6 月 9 日 本会会議室

出品・展示数 82 品 (冷凍品 50 品 乾物・デザート 32 品)

第 2 回 12 月 11 日 本会会議室

出品・展示数 75 品 (冷凍品 39 品 乾物・デザート 36 品)

(3) 一般物資の開発

学校給食用製品開発選定委員会により、学校給食への地産地消を推進するため、県内農産物を使用した製品開発の検討を行った。今後、県内農畜水産物原料の安定確保、及び製造ロットとの兼ね合いが課題となった。

開催日

第 1 回 6 月 9 日 本会会議室 地場産物への意見聴取

第 2 回 12 月 11 日 本会会議室 試食、意見聴取

(「白菜キムチ」「冷凍カット油揚げ」)

(4) 開発選定された一般物資の検討 (物資検討会 (展示会) の開催)

学校給食用開発選定委員会で内部選考会を実施し選定した選定品、一般物資の既存品及び保存食について、茨城県共同調理場連絡協議会との共催で、栄養教諭・学校栄養職員等へ説明紹介をした。今後、会場を検討し開催回数の集約化を図ることが課題となる。

平成 29 年度下半期分物資検討会

出品数 展示品 71 品 (選定品 50 品 県産品・行事食等 21 品)

7 月 4 日 県 西ブロック 35 名 (昨年度 42 名) 坂東市立猿島公民館

7 月 5 日 鹿 行 〃 36 名 (〃 33 名) 潮来市立牛堀公民館

7 月 6 日 県 南 〃 25 名 (〃 28 名) いこいの郷 常総

7 月 11 日 筑 浦 〃 44 名 (〃 50 名) きらくやまふれあいの丘
「世代ふれあいの館」

7 月 13 日 中 央 〃 44 名 (〃 55 名) 本会会議室

7 月 14 日 筑 ろく 〃 33 名 (〃 37 名) 本会会議室

7 月 21 日 県 北 〃 46 名 (〃 28 名) 本会会議室

平成 30 年度上半期分物資検討会

出品数 展示品 68 品 (選定品 47 品 県産品・行事食等 21 品)

2 月 1 日 県 北ブロック 16 名 (昨年度 21 名) 本会会議室

2 月 8 日 県 南 〃 21 名 (〃 27 名) いこいの郷 常総

2月 9日	鹿 行	〃	36名 (	〃	33名)	行方市麻生公民館
2月16日	県 西	〃	42名 (	〃	44名)	常総市石下総合福祉センター
2月20日	筑ろく	〃	37名 (	〃	34名)	本会会議室
2月27日	中 央	〃	57名 (	〃	53名)	本会会議室
2月28日	筑 浦	〃	46名 (	〃	45名)	きらくやまふれあいの丘 「世代ふれあいの館」

(5) 三県（茨城・栃木・千葉）共同購入委員会における一般物資共同仕入体制の推進

共同購入によるスケールメリットならびに安全・安心の確保のため購入物資の選定・開発を行った。今後、共同購入品のみならず三県の取組みなど基本物資等を含めた総括的な会議を持つことも検討事項とした。

入札購入 10品目（缶詰等6品目，冷凍野菜4品目）

随契購入 4業者（SN食品研究所，カセイ食品，ニチレイ，日本水産）

取扱い金額 302,085千円（昨年度302,652千円）

2 安全及び品質確保のための検査，衛生管理等に関する事業（定款第4条第1項第1号関係）

(1) 安全及び品質確保

ア 食品検査室による定期検査の実施

冷凍食品及び常温物資を対象に 34回 407品目（昨年度35回415品目）について，細菌検査を実施し品質管理の徹底に努めた。

イ 小麦粉の残留農薬及び成分検査（日本穀物検定協会に委託）

学校給食パンの原料である小麦粉の安全の確保と適正に供給するため，残留農薬検査は年2回（17項目）実施するとともに，成分（水分，粗たん白，粗灰分，粒度，ビタミンB₁）については，毎月検定を実施した。

ウ 学校給食用パン抜き取り品質審査会の実施

学校給食用パン委託加工全工場より抽出した製品について，「学校給食用パンの品質採点表示方法（一般社団法人日本パン技術研究所）」を参考とし採点審査を行った。

第1回，第2回の審査会とも，基本パン（同じ配合）で審査することができた。また，複数の審査項目で，品質の向上がみられた工場があった。

採点全結果を委託加工工場へ周知し，品質向上を図った。

第1回 10月 27日 29品 本会会議室

第2回 2月 23日 29品 〃

エ 学校給食用ソフト麺抜き取り検査の実施

学校給食用ソフト麺の品質及び安全確保のため，年2回，県内学校給食用メン委託加工工場全製品を対象に水分及び細菌検査を実施し，検査結果に基づき書面により指導を図った。

第1回 6月 12日～16日 9品 本会検査室

第2回 12月 11日～15日 9品 〃

オ 学校給食用米飯の飯量調査の実施

学校給食用米穀を適正に供給するため，毎月，委託加工工場ごとに1施設のモニター校（16施設）を委嘱し，納品時ごとに飯量調査を行い，文書による個別指導を図った。

カ 米穀の鮮度判定の検査の実施

学校給食用米穀を適正に供給するため、産地指定（２８地域）ごとに毎月、本会の職員による鮮度の判定を実施し、その結果をホームページ上に公開した。

キ 放射能検査の実施

本会取扱物資のより一層の安全性を確保するため、県内農畜産物を中心に放射能検査を実施し、その結果をホームページ上に公開した。

○一般物資	本会検査担当職員による検査	132検体	} 外部委託
○基本物資	精米（産地指定ごとに検査）	32検体	
	小麦粉（パン）	1検体	
	小麦粉（麺）	1検体	

※一般財団法人茨城県薬剤師会検査センターに検査を委託し、その結果を該当市町村へ報告。

（２）委託加工工場（パン、麺及び米飯）の衛生管理指導・相談・助言

ア 衛生指導及び拭き取り検査の実施

13工場

専門機関である東京サラヤ（株）に衛生管理指導等を委託し、本会職員と同行し実施した。

イ 元食品衛生監視員（３名）による衛生管理巡回指導の実施

拭き取り検査実施工場（13工場）を除く37工場を対象に巡回指導を実施した。

上記ア・イについては、委託加工工場が指導された部分について、改善されているかどうか給食会で確認・指導を行った。

ウ 日本パン技術研究所による全パン連フードセーフティ監査

安全で安心なパン・米飯を提供するために、異物混入防止を目的として年間8箇所のフードセーフティ監査の受査を指示し、外部からの指導を受けた。

エ その他必要により本会職員による随時訪問し指導・相談・助言等実施。

オ 衛生管理講習会の実施

学校給食委託加工工場関係者に対して、製品及び工場の衛生管理・環境管理の徹底を図るための講習会を実施した。

4月 3日	契約更改日	60名参加（昨年度 58名）	本会会議室
8月25日	衛生講習会	93名参加（昨年度 62名）	〃

3 学校給食の充実発展及び食育支援に関する事業（定款第4条第1項第2号）

（１）食育指導資料の購入・無償貸与

ア 食育指導資料、検査機材の購入

パペット（咀嚼ぬいぐるみ） 1セット 書籍 3冊 紙芝居CD・ROM 1本

イ 食育指導資料の無償貸出 延べ66か所

紙芝居 39部（昨年度62部） DVD 13本（昨年度21本）

書籍 28冊（昨年度19冊） その他 56部（昨年度54部）

ウ 学校給食の検査体制強化に係る簡易検査機材（培地・試薬を含む。）の無償貸与事業

ふらん器（大腸菌群，一般細菌，黄色ブドウ球菌等の検査用）	1 施設（昨年度 0 施設）
紫外線ランプ（残留脂肪の検査用）	3 施設（昨年度 2 施設）
A T P 拭き取り検査セット（汚染度判定検査用）	2 1 施設（昨年度 1 7 施設）
糖度計 1 施設（昨年度 3 施設）	塩分計 1 3 施設（昨年度 1 0 施設）
自記温湿度計	0 施設（昨年度 0 施設）

エ 冷凍保管庫設置補助

事業費 300,000円

笠間市立友部中学校，美浦村立大谷小学校，牛久市立奥野小学校 以上3箇所

（2）各種講習会等の開催

ア いばらき食育推進大会（県，県教育委員会，県栄養士会等との共催）

米飯給食献立コンテスト受賞作品の写真資料等及び貸出用食育指導資料・簡易検査機材を展示し，本会の役割を広報した。

開催日 平成30年1月19日 茨城県立県民文化センター

イ 地場農産物を利用した米飯給食献立コンテストの実施

栄養教諭及び学校栄養職員を対象に，地産地消の見地から地場農産物の利用促進及び米の消費拡大を図るとともに食育の推進に寄与することを目的に実施し，参加者等に対し取組みへの意識向上に繋げることに寄与した。

11月 2日 献立コンテスト第1次審査会 34点応募 5点選出（昨年度34点応募）

11月28日 献立コンテスト第2次審査会（5点による実技審査）

1月19日 表彰式 いばらき食育推進大会（茨城県立県民文化センター）

ウ 学校給食調理従事員等衛生講習会の開催

学校給食における食中毒を防止する観点から，調理業務に従事する学校給食調理従事員，学校栄養職員を対象に，学校給食の安全及び充実を図るため，衛生等に関する講習を実施し，学校給食の現場に即した内容の講演が好評を得た。

開催日 8月17日 参加者 95名（昨年度164名）

会場 公益財団法人茨城県学校給食会 大会議室

講師 茨城県衛生研究所 所長 池田 良明

元日本調理師会会長 山本 五十六

エ つくろう料理コンテスト（県教育委員会との共催）

児童生徒が望ましい食習慣をしっかりと身に付けることができるよう，自ら健康を考えた食材を選定し，栄養バランスを考えた献立を作成・調理をすることを通じて食への関心を高めていくことを目的として実施した。

応募総数 9,353作品（昨年度 8,776作品）

第1次審査会 開催日 6月29日 書類審査

第2次審査会 〃 8月24日 料理コンテスト 25名（中川学園調理技術専門学校）

オ 調理講習会並びにセミナーの開催

茨城県学校栄養士協議会等と共催により，栄養教諭・学校栄養職員を対象として，食のセミナーの開催と調理技術の向上及び県内産農畜産物の普及を目的に本会調理室等を会場に実施した。

第1回 開催日 10月4日～5日 参加者 77（昨年度71名）

- ・調理講習会（茨城県の食材を使用した日本料理）

講師 kitchen 晴人 永井 智一

- ・食のセミナー（茨城の漁業と魚料理の魅力）

講師 茨城県農林水産部漁政課 技佐 中村 丈夫

第2回 開催日 10月24日～25日 参加者 71名（昨年度69名）

- ・調理講習会（茨城県の食材を使用した四川料理）

講師 水戸プラザホテル「四川飯店」総料理長 山本 邦彦

カ 学校給食管理システムソフトウェア無償貸与及び講習会の実施

貸与箇所（総数） 251箇所（昨年度 250箇所）

講習会 7月24日～25日 2日間 新規貸与者対象 22名 本会会議室

7月27日 1日間 再受講者対象 25名 本会会議室

キ 学校給食パン技術講習会

学校給食関係者を対象に、学校給食用パンに関する基礎的な知識及び製パン技術の理解を得るとともに、品質の向上を図ることを目的とし開催した。参加者から普段経験することの無いパンの製造をとおり、新たにパンへの理解を深めることができたとの好評を得た。

開催日 8月3日～4日

参加者 27名

講師 昭和産業（株） 金子 由有紀

場所 （株）新茨城食品商会・茨城県学校給食会 会議室

ク 親子料理教室

親子で「鯉節」について学び、削り器を用い鯉節削り体験、また、鯉節を使用した料理をつくることで和食の伝統文化への関心を深め食育の推進を図ることを目的として開催した。

開催日 8月 6日

参加者 親子10組（20名）※小学校3年生児童～中学生

講師 （株）にんべん 業務用事業部業務用企画課長 麻生 雅志

野菜と雑穀の料理教室「旨み食堂」主宰／野菜ソムリエ 田野島 万由子

場所 （公財）茨城県学校給食会 調理室

ケ 平成29年度県産米・米粉消費拡大事業（米粉パン技術講習会開催）業務

県産農産物を活用したバリエーションを考案し、手法を提供することにより、給食への導入を推進するとともに、米粉製品の普及拡大を図ることを目的とし、茨城県から委託を受け実施した。

- ・平成27年度、先進事例等の視察に参加した茨城県学校給食パン協同組合員に試作を依頼し、県内パン工場2箇所で試作品検討会を行い、その技術手法をパン組合員に提供することを目的として、技術講習会を開催した。

技術講習会 開催日 10月7日 参加者 15名

- ・平成30年2月の物資検討会（製品展示会）の県内5会場において、「茨城県産イチゴピューレ使用米粉パン」を学校給食関係者へ配布した。

(3) 学校給食充実発展・食育支援事業等に係る助成事業

茨城県内の学校給食の充実発展並びに学校等における食育を推進するため、学校給食関係団体等が実施する事業に対し助成した。

11団体 262, 206円

(4) 研修室・会議室等の貸出（学校給食関係団体その他公益団体等への無償提供）

延べ30団体等 人数 延べ 946人
昨年度 延べ1, 011人

(5) ホームページによる広報活動

本会の概要・食育・地産地消・給食管理システム・物資情報（栄養成分・遺伝子組換え・アレルギー物資等）・検査結果（一般細菌・放射能）・財務諸表等の情報提供に努めた。

(6) 広報誌の発行

ア 給食いばらき 2回（11月，3月） 各2, 200部 各関係先に配布

広報編集委員会の開催

委員会の構成

①茨城県教育委員会

②学校給食実施校の給食主任

③茨城県教育研究会学校健康教育部会

④茨城県学校給食共同調理場連絡協議会

⑤茨城県学校栄養士協議会

⑥茨城県PTA連絡協議会

⑦茨城県学校給食会（2名）

計8名

開催日 第1回 7月 3日

本会会議室

第2回 11月24日

本会会議室

イ 学校給食だより（IGKだより）

9回

各300部

学校等へ配布

ウ 米飯給食献立コンテスト入賞作品等作品，料理集

年1回

1, 200部

(7) 学校給食関係団体への助成事業等及び連携

ア 茨城県学校栄養士協議会への助成

300, 000円

イ 茨城県学校栄養士協議会ブロック別研修会への助成

277, 000円

ウ 茨城県共同調理場連絡協議会への助成

100, 000円

エ 茨城県共同調理場連絡協議会ブロック別協議会への助成

300, 000円

4 庶務概要

(1) 理事会，評議員会等

平成28年度決算監査

平成29年5月17日

平成29年度第1回通常理事会

平成29年5月29日

議案

第1号 平成28年度事業報告並びに決算の承認について

第2号 役員等の選任に係る推薦について

第3号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

平成29年度定時評議員会 平成29年6月27日

議事

(1) 議案

第1号 平成28年度貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及び財産目録の承認について

第2号 評議員の選任について

第3号 理事の選任について

第4号 監事の選任について

(2) 報告

・平成28年度事業の報告について

報告事項

・平成29年度事業計画並びに収支予算について

・その他

平成29年度臨時理事会（書面決議） 平成29年6月28日

定款第25条第2項（理事長の選定）及び第36条第2項（決議の省略）に基づき、理事全員の同意書及び監事全員の異議がない旨の意思表示により選定

坂巻 喜好 6月 8日辞任

菊池 章 7月 1日就任

平成29年度臨時理事会（書面決議） 平成30年3月16日

第1号 役員等の選任に係る推薦について

第2号 臨時評議員会（書面決議）の決議日及び目的である事項等について

1 臨時評議員会（書面決議）の決議日

2 目的である事項

議案「役員の選任について」

平成29年度臨時評議員会（書面決議） 平成30年3月23日

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条の規定（評議員会の決議の省略）により、評議員会の決議の目的である事項に係る提案事項の同意

評議員会の決議の目的である事項に係る提案事項

議案 理事の選任について

平成29年度第2回通常理事会 平成30年3月26日

議案

第1号 平成30年度事業計画及び収支予算等について

第2号 代表理事の選定について

報告

職務の執行状況について

(2) 各種会議等

ア	関東甲信静ブロック学校給食研究協議会		
	5月18日	栃木県	関東甲信静ブロック・都県教委との合同会議
イ	全国学校給食会連合会定例総会		
	6月30日 第1回	東京都	
	2月16日 第2回	東京都	
ウ	学校給食振興期成会		
	9月 7日	茨城県学校給食振興期成会	理事会・総会 水戸市
エ	関東甲信静ブロック学校給食会会議		
	10月12日～13日	事務担当者部会	茨城県
	11月16日～17日	連絡協議会	神奈川県
	9月28日, 3月12日	理事長会	東京都
オ	第67回全国学校給食研究協議大会		
	11月 9日～10日		鹿児島県
カ	茨城をたべよう運動推進協議会		
	4月24日	顧問会議	水戸市
	5月31日	総会	水戸市
キ	各種研修会		
	4月 4日～ 5日	常陽セミナー新入社員セミナー	水戸市
	5月22日	大好きいばらき県民会議 総会	水戸市
	5月31日～6月 2日	公社等連絡協議会応接職員研修	水戸市
	6月 7日	常陽産業セミナー	水戸市
	7月 6日	常陽セミナー実務セミナー	水戸市
	7月20日～21日	全給連中堅職員研修会	東京都
	7月24日	OBC労務管理対策セミナー	水戸市
	7月28日	給食会職員研修	本会
	8月 7日	平成29年度学校給食衛生講習会	水戸市
	9月 8日	常陽産業実務セミナー	つくば市
	9月12日～13日	全給連実務担当者研修会	東京都
	10月19日～20日	公社等連絡協議会第4部課程研修	水戸市
	10月24日～25日	全給連事務局長・課長クラスセミナー	東京都
	2月16日	常陽産業セミナー	水戸市
	3月 2日	全給連実務担当者研修会	東京都
ク	3県(茨城・栃木・千葉)学校給食会共同購入委員会		
	4月19日	共同購入委員会	本会
	6月28日	共同購入委員会	本会
	7月 7日～ 8日	総会	栃木県
	8月 8日～ 9日	営業担当職員等研修会	千葉県
	9月20日	共同購入委員会	本会
	11月 2日	共同購入委員会	本会

12月22日～23日	役員会（役員との合同会議）	本会
1月17日～19日	工場視察研修	岡山県・鳥取県・ 島根県
2月28日	共同購入委員会	本会

(3) 職員関連

採用	業務職員	村上 裕梨	平成29年 4月 1日
----	------	-------	-------------